



北松西高だより

e-mail : hokushounishi-h@news.ed.jp HP : <http://www2.news.ed.jp/section/hokushounishi-h/>

11月号(第8号) 令和7年11月21日発行

『傘をひらき、道をひらく』

教務主任 土居 隼人

現パナソニック創立者である松下幸之助氏の著書『道をひらく』の中で、「傘をさす(ひらく)」という表現がしばしば登場します。特に、「雨が降れば」の段では、「雨が降れば、傘をさす」=傘を持つことで濡れない=備えあれば憂いなしの精神として、初版から60年近く経つ今も、経営の手本とされているそうです。なお、「まえがき」では、「雨がふれば人はなにげなく傘をひらく。(中略)この素直な心、自然な心のなかにこそ、物事ありのままの姿、真実をつかむ、偉大な力があることを学びたい」と、「傘をさす」=物事の対処に導く、自然な心の働きの大切さを説いています。

主体性が重視され、テレビやSNSを通じて困難への対処方法や成功事例を入手しやすくなった近年の社会で、既存の制度をいかに変えるか、という大きな潮流が来ています。本校でも、制服の変更や各種行事の運営など、生徒の主体的な関わりが毎年実現し、高校生のアイデアや行動力に驚かされています。

その中で、今一度“自然な心の働き”を見つめる時間も大切にしたい、あるいは調整役たる自分もそう努めねば、と感じ、この場を借りて想いを綴ることにしました。現行の諸制度等には、学びに集中する、安心して生活を送るなどの“自然な心の働き”に由来するものに加え、その時々で設けられた“意図的な仕組み”があるのは確かです。今、本校に通う皆さんに合う形への変革は必要です。一方、学生時代は社会に出た際の“自然な心の働き”を身につける期間でもあります。雨が降れば傘をさすことも、生まれながらに持ち合わせた感覚ではないでしょう。雨に濡れて帰る自分を心配する家族の表情を見て、傘をさし、濡れるのを防ぐ友の姿を見て、先人の知恵に触れて、「雨が降るなら、傘が必要だ」という自然な心の働きが身についてくるのだと思います。そして今こそ、その時です。すべてを「変える」ことを目的とするのではなく、「残す」と「変える」ものを吟味したうえで行動することで、自分自身の学びの場を「整える」ことが重要なのではないのでしょうか。

同書「道」の段では、「他人の道に心をうばわれ、思案にくれて立ちすくんでいても、道はすこしもひらけない。道をひらくためには、まず歩まねばならぬ。心を定め、懸命に歩まねばならぬ。」とあります。もちろん、私もその道中です。目的や目指すゴールを見据え、みなさんの夢実現への日々を、一緒に歩んでいきたいと思っています。

◆12月の行事予定◆

日	曜	行 事 予 定
1	月	2年修学旅行(～5日) 赤い羽根共同募金(～10日)
2	火	
3	水	
4	木	
5	金	
6	土	赤い羽根共同募金街頭募金活動
7	日	
8	月	NIE(～12日)
9	火	
10	水	3年三者面談(～12日)SSW来校
11	木	講演会日程(LHR→総探)人生の達人セミナー
12	金	GIGAワーク⑨
13	土	3年ベネッセ共通テスト対策プレパック(13日・14日)
14	日	
15	月	
16	火	講演会日程 アントレプレナーシップ
17	水	
18	木	
19	金	掃除カット6コマ日課
20	土	1年・2年α県下一斉実力試験 2年βSPI基礎テスト
21	日	
22	月	1・2年三者面談(～26日)
23	火	
24	水	3コマ日課・図書室蔵書点検・DV防止教室 終業式・大掃除・3年β考查時間割発表 ノー残業デー
25	木	2年α・3年α冬季補習(～26日) 1年・2年β冬季学習会(～26日)
26	金	御用納め
27	土	[バド]地区学年別シングルス 年末年始休暇(～1/3)
28	日	
29	月	
30	火	
31	水	

小値賀の味 ～魚おろし郷土料理教室～

11月5日に「ふるさとの味・かーちゃんの味」つたえよ一会の皆様、小値賀町役場の皆様、県北振興局の皆様を講師にお招きし、魚おろし郷土料理教室を実施しました。生徒からは「意外と上手に魚をさばくことができたので家でもやってみたい」「小値賀を離れても、ふるさとの味を忘れないようにしたい」といった感想が聞かれました。材料の調達から当日の運営まで地域の皆様に多大なご協力をいただきました。ありがとうございました。



Challenge Yourself and Have Fun

～English Day～

11月6日に English Day を実施しました。他校より ALT の先生をお招きし、生徒は小値賀島の紹介と ALT の先生方が考案のゲームをしながら、日頃の授業で学んだ英語を使って楽しく活動することができました。ALT の先生方のご協力で、挑戦と楽しさの詰まった充実した時間となりました。本当にありがとうございました。



歴史・芸術と経済のリンク！ ～2年生 長崎市内 金融・経済研修～

長崎県金融広報委員会の金融経済研究校となって2年目の本校は、さらに小値賀町からのご支援を今年度もいただき、2年生全7名で長崎市内に金融・経済を学びに行ってきました。

長崎歴史文化博物館では貿易を中心に経済の動きを学び、長崎県美術館では壮大な展示作品に触れ、充実した時間を過ごしました。こうした発展にどのようなお金の動きがあるのか、日本銀行長崎支店で今年も研修を通じて、学びを深めることができました。



当時出回っていた
ビロードの工芸品に
先生も生徒も
興味津々！



有名な看板の前で1枚！



新しいお札！どう変わった？

長崎の次は、東京で！ ～2学年修学旅行～

11月に長崎へ金融経済研修に行ってきた2年生は、今度は、12月1日～5日までの4泊5日で東京に修学旅行へ行ってきます！

<主な研修先>

- ・日本銀行本店・東京証券取引所（金融教育）
- ・東京スカイツリー ・東京駅など（探究班別研修）
- ・ご当地酒場長崎五島列島小値賀町

※修学旅行での生徒の様子は、来月号でご紹介します。

生徒玄関天井補修完了のお知らせ

学校評価アンケートでもご意見をお寄せいただきありがとうございました、生徒玄関の天井について、補修が完了しました。

今後とも、安全面・衛生面に考慮し、学校施設の充実に努めてまいります。

ご意見をお寄せいただきました皆さま、ありがとうございました。